

前田委員（自民議連）

令和4年3月9日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）ICTを活用した教育の推進について

ICTを活用した教育について、ハード及びソフト両面で全国的に下位となっている状況について、率直にどのように受け止めているのか、何が課題で、具体的にどう改善を図っていこうとしているのか、併せて教育長に伺う。

（答）

本調査は、令和3年3月1日を基準としたものであり、まず、普通教室等の校内無線LAN整備につきましては、市町立学校では令和3年4月末までに、県立学校では同年8月末までに全校で整備が完了したところでございます。

また、児童生徒一人1台端末につきましては、市町立学校では、昨年末までに全校で整備が完了し、県立学校におきましても、全ての学校で学年進行により導入を進めており、全日制では令和5年度に、定時制では令和6年度に導入が完了する予定でございます。

一方で、ソフト面につきましては、教員のICT活用を指導する能力の中でも、教材配信するスキルなどは、多くの教員が身に付けているものの、協働学習などで活用するスキルは十分に習得していないことが課題であると認識しております。

県教育委員会といたしましては、教員が必要なスキルを着実に身に付けられるよう、県立学校の推進担当教員を対象とした研修を行うとともに、指導主事等による訪問指導を計画的に実施しているところでございます。

また、市町教育委員会が実施する教員研修などに指導主事を派遣し、教員の指導力の向上を図っており、今後も、学校及び市町教育委員会に対して必要な支援を行ってまいります。